

シラバス

科目名	文章理解Ⅰ		担 当 者 名		堀切 昌美
学 科	公務員科公務員コース		授 業 方 法		講義
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	公務員試験合格のための「文章理解」の基礎学力を高める。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	文章の読解力・語彙力を上げるために、解法ポイントに沿った読み取りをし、文章の内容について正しく理解できるようにする。 自身の読み取りの癖(勝手に思い込んでしまう、なんとなくですませてしまう等)を改善する。				
授業概要	公務員一次試験に課せられる教養試験で、文章理解の出題数が多い。得点源になることを意識させてモチベーションの維持を図る。多くの問題にあたることで、選択問題の誤肢のつくられ方の見抜き、正答になる理由を話し合うことで、自身の見方を深めさせていく。				
授 業 計 画 表		授 業 内 容			授 業 内 容
	1	文章理解について 出題パターンと今後の勉強方法		19	敬語について
	2	趣旨把握問題(1)		20	紛らわしい問題の捉え方(1)
	3	趣旨把握問題(2)		21	紛らわしい問題の捉え方(2)
	4	漢字の書き取り・読み		22	現代文趣旨把握問題 職種別対策
	5	合致問題(1)		23	現代文合致問題 職種別対応
	6	合致問題(2)		24	過去問対策 空欄補充問題
	7	四字熟語		25	過去問対策 文章整序問題
	8	空欄補充問題(1)		26	過去問 から弱点へ補強
	9	空欄補充問題(2)		27	国語問題 過去問実践(1)
	10	ことわざ・慣用句・故事成語		28	国語問題 過去問実践(2)
	11	文章整序問題の解法		29	SPI対策 Web 言語分野(1) 語句・熟語、同義語など
	12	文章整序問題 (2)		30	SPI対策 Web 言語対策(2)空欄補充
	13	定期試験 確認小テスト		31	SPI対策 Web 言語対策 (3)乱文整序
	14	文法 品詞・活用		32	SPI対策 Web 言語対策 (4)長文読解
	15	ここまでのまとめ・小テスト		33	苦手克服 実力養成 個人別対策②
	16	力試し問題 自治体に沿って ①		34	苦手克服 実力養成 個人別対策②
	17	力試し問題 自治体に沿って②		35	後期試験 単位認定試験
	18	定期試験 解答解説		36	後期試験 解答解説 次年度に向けて
成績割合	テスト		70%	学習FB方法	随時小テストを実施する。また、授業の開始、終了後に質問を受け付ける。
	学習態度・出席率		30%		
	レポート		0%	成績評価	出席率80%以上。S:90-100点 A:80-89点 B:70-79点 C:60-69点 D:59点以下は不合格
	合計		100%		
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≫40% R≪実働実践型学習≫10% A≪主体的参加型学習≫50% G≪海外体感型学習≫0%				
講師プロフィール	担当教員は、私立高校国語教師からスタートし、その後公務員、日本語教師、民間企業と様々な職場を経験してきた。現在は大学、他専門学校、通信制高等学校、公務員予備校でも教鞭をとる。 当校では10年以上にわたり、公務員合格者を輩出してきた。採用の厳しさも熟知しているだけに、面接対策等の指導にも力を入れている。				

シラバス

科目名	文章表現Ⅰ		担 当 者 名		堀切 昌美
学 科	公務員科公務員コース		授 業 方 法		講義
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	公務員試験合格のための書き方を学び、文章力を身に付ける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	答案の書き方を知り、60分で800字程度の文章が書けるようにする。 公務員試験のテーマに対し、自分の意見を表現できるようにする。				
授業概要	公務員論文作文試験に必要なルールや、構成の仕方を理解し、授業内で書き上げる。 添削書き直しを繰り返すことで、第三者を意識した文章作成力を上げる。 実際の試験の一次通過に必要なポイントを理解するとともに、意見を表現するときに大切なことをふまえ、日常の文章処理に活かすことができるようにする。				
授 業 計 画 表		授 業 内 容		授 業 内 容	
	1	公務員試験職種別、出題傾向と求められることについて	19	時事型論文を作成するにあたって準備すること	
	2	作文型の書き方	20	時事型論文の書き方 構成の仕方 表現の注意	
	3	経験作文 ①つらかった経験	21	少子高齢化 今後の社会に必要なこと	
	4	経験作文 ②失敗から学んだこと	22	情報化社会 DX ICTの利活用	
	5	経験作文 ③達成感を得たこと	23	住民の安心安全のためにできること	
	6	テーマ型作文 ①チームワークの重要性	24	暮らしやすいまちづくりとは	
	7	テーマ型作文 ②人間関係の構築について	25	住民の生活満足度の向上のためにできること	
	8	テーマ型作文 ③コミュニケーションの重要性と、あなたのコミュニケーション能力の活かし方	26	これまでの復習 弱点補強	
	9	志望動機の書き方	27	災害に強いまちづくりとは	
	10	自己PRについて	28	防犯・防災のために公務員がすべきこと	
	11	私の目指す公務員像	29	その他の「よく出るテーマ」と書き方のポイント	
	12	これから求められる公務員とは	30	過去問テーマに挑戦①	
	13	公務員に必要なこと	31	過去問テーマに挑戦① つづき	
	14	エピソード作文のまとめ	32	過去問テーマに挑戦②	
	15	過去問に沿って (本番に向けた対策)	33	過去問テーマに挑戦② つづき	
	16	前期試験とポイント解説	34	過去問テーマに挑戦③	
	17	前期まとめと評価	35	過去問テーマに挑戦③ つづき	
	18	各自これまでの踏まえた課題設定 リベンジ作文	36	後期期末試験とその解説	
成績割合	テスト	60%	学習FB方法	個別に添削指導を繰り返し、学生の理解力に合わせて課題を設定し質問に答える。	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上。S:90－100点 A:80－89点 B:70－79点 C:60－69点 D:59点以下 不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≫50% R≪実働実践型学習≫0% A≪主体的参加型学習≫40% G≪海外体感型学習≫10%				
講師プロフィール	担当教員は、私立高校国語教師、公務員、日本語教師を経て民間企業に転身。出産を経て教育界に復帰し、現在は大学、他の専門学校、通信制高校においても教鞭をとっている。 当校では、公務員科、航空学科、システム科にわたり、培った経験を活かしながら10年以上、指導に当たっている。				

シラバス

科目名		英語文法 I		担 当 者 名		高野 美智子	
学 科		公務員科公務員コース		授 業 方 法		講義	
認定単位 開講学年		4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選		授 業 時 間 数	72時間
授業目的		公務員試験の一次試験突破を目指す。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		英検準2級レベルの英語力を身につける。					
授業概要		英文法と英文読解の2本立てで学習する。					
授 業 計 画 表		授 業 内 容			授 業 内 容		
	1	英文法：基本文型 英文読解1		19	英文法：関係代名詞 2 英文読解18		
	2	英文法：時制 英文読解2		20	英文法：関係副詞 2 英文読解19		
	3	英文法：品詞 英文読解3		21	英文法：疑問詞の用法 英文読解20		
	4	英文法：自動詞と他動詞 英文読解4		22	英文法：間接疑問文と語順 英文読解21		
	5	英文法：使役動詞と知覚動詞 英文読解5		23	英文法：付加疑問文 英文読解22		
	6	英文法：受動態 英文読解6		24	英文法：疑問詞・慣用表現 英文読解23		
	7	英文法：助動詞 英文読解7		25	英文法：仮定法1 英文読解24		
	8	英文法：名詞と冠詞 英文読解8		26	英文法：仮定法2 英文読解25		
	9	英文法：比較表現 英文読解9		27	英文法：分詞構文 英文読解26		
	10	英文法：不定詞 英文読解10		28	英文法：接続詞1 英文読解27		
	11	英文法：動名詞 英文読解11		29	英文法：接続詞2 英文読解28		
	12	英文法：不定詞と動名詞 英文読解12		30	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）		
	13	英文法：分詞 1 英文読解13		31	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）		
	14	英文法：分詞 2 英文読解14		32	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）		
	15	英文法：代名詞 英文読解15		33	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）		
	16	到達度テスト：英文法：基本文型～代名詞、英文読解（初見問題）		34	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）		
	17	英文法：前置詞 英文読解16		35	期末試験対策		
	18	英文法：関係代名詞 1 英文読解17		36	学年末期末試験		
成績割合		テスト		60%	学習FB方法	1 on 1 面談	
		学習態度・出席率		40%			
		レポート			成績評価	出席率80%以上 S 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、C 60-69点、D 59点以下(不合格)	
		合計		100%			
P/R/A/G割合		P<<課題解決型学習>> R<<実働実践型学習>> A<<主体的参加型学習>>100% G<<海外体感型学習>>					
講師プロフィール		担当教員は、全日本空輸㈱でCA、外資系企業A社(retail)においてexecutive secretary 並びに人事採用担当、また外資系企業B社(insurance)では法務部に所属し、弁護士アシスタントの経験を持つ。英語は、カナダ、アメリカで3年間過ごした経験と仕事での実務経験から身に着けたスキルである。(TOEIC 970)					

シラバス

科目名	文章表現Ⅰ		担 当 者 名		堀切 昌美
学 科	公務員科大学コース		授 業 方 法		講義
認定単位 開講学年	4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選	授 業 時 間 数	72時間
授業目的	公務員試験合格のための書き方を学び、文章力を身に付ける。				
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)	答案の書き方を知り、60分で800字程度の文章が書けるようにする。 公務員試験のテーマに対し、自分の意見を表現できるようにする。				
授業概要	公務員論文作文試験に必要なルールや、構成の仕方を理解し、授業内で書き上げる。 添削書き直しを繰り返すことで、第三者を意識した文章作成力を上げる。 実際の試験の一次通過に必要なポイントを理解するとともに、意見を表現するときに大切なことをふまえて、日常の文章処理に活かすことができるようにする。				
授 業 計 画 表		授 業 内 容		授 業 内 容	
	1	公務員試験職種別、出題傾向と求められることについて	19	時事型論文を作成するにあたって準備すること	
	2	作文型の書き方	20	時事型論文の書き方 構成の仕方 表現の注意	
	3	経験作文 ①つらかった経験	21	少子高齢化 今後の社会に必要なこと	
	4	経験作文 ②失敗から学んだこと	22	情報化社会 DX ICTの利活用	
	5	経験作文 ③達成感を得たこと	23	住民の安心安全のためにできること	
	6	テーマ型作文 ①チームワークの重要性	24	暮らしやすいまちづくりとは	
	7	テーマ型作文 ②人間関係の構築について	25	住民の生活満足度の向上のためにできること	
	8	テーマ型作文 ③コミュニケーションの重要性と、あなたのコミュニケーション能力の活かし方	26	これまでの復習 弱点補強	
	9	志望動機の書き方	27	災害に強いまちづくりとは	
	10	自己PRについて	28	防犯・防災のために公務員がすべきこと	
	11	私の目指す公務員像	29	その他の「よく出るテーマ」と書き方のポイント	
	12	これから求められる公務員とは	30	過去問テーマに挑戦①	
	13	公務員に必要なこと	31	過去問テーマに挑戦① つづき	
	14	エピソード作文のまとめ	32	過去問テーマに挑戦②	
	15	過去問に沿って (本番に向けた対策)	33	過去問テーマに挑戦② つづき	
	16	前期試験とポイント解説	34	過去問テーマに挑戦③	
	17	前期まとめと評価	35	過去問テーマに挑戦③ つづき	
	18	各自これまでの踏まえた課題設定 リベンジ作文	36	後期期末試験とその解説	
成績割合	テスト	60%	学習FB方法	個別に添削指導を繰り返し、学生の理解力に合わせて課題を設定し質問に答える。	
	学習態度・出席率	20%			
	レポート	20%	成績評価	出席率80%以上。S:90－100点 A:80－89点 B:70－79点 C:60－69点 D:59点以下 不合格	
	合計	100%			
P/R/A/G割合	P≪課題解決型学習≫50% R≪実働実践型学習≫0% A≪主体的参加型学習≫40% G≪海外体感型学習≫10%				
講師プロフィール	担当教員は、私立高校国語教師、公務員、日本語教師を経て民間企業に転身。出産を経て教育界に復帰し、現在は大学、他の専門学校、通信制高校においても教鞭をとっている。 当校では、公務員科、航空学科、システム科にわたり、培った経験を活かしながら10年以上、指導に当たっている。				

シラバス

科目名		英語文法Ⅰ		担 当 者 名		高野 美智子	
学 科		公務員科大学コース		授 業 方 法		講義	
認定単位 開講学年		4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選		授 業 時 間 数	72時間
授業目的		公務員試験の一次試験突破を目指す。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		英検準2級レベルの英語力を身につける。					
授業概要		英文法と英文読解の2本立てで学習する。					
授 業 計 画 表		授 業 内 容				授 業 内 容	
	1	英文法：基本文型 英文読解1			19	英文法：関係代名詞 2 英文読解18	
	2	英文法：時制 英文読解2			20	英文法：関係副詞 2 英文読解19	
	3	英文法：品詞 英文読解3			21	英文法：疑問詞の用法 英文読解20	
	4	英文法：自動詞と他動詞 英文読解4			22	英文法：間接疑問文と語順 英文読解21	
	5	英文法：使役動詞と知覚動詞 英文読解5			23	英文法：付加疑問文 英文読解22	
	6	英文法：受動態 英文読解6			24	英文法：疑問詞・慣用表現 英文読解23	
	7	英文法：助動詞 英文読解7			25	英文法：仮定法1 英文読解24	
	8	英文法：名詞と冠詞 英文読解8			26	英文法：仮定法2 英文読解25	
	9	英文法：比較表現 英文読解9			27	英文法：分詞構文 英文読解26	
	10	英文法：不定詞 英文読解10			28	英文法：接続詞1 英文読解27	
	11	英文法：動名詞 英文読解11			29	英文法：接続詞2 英文読解28	
	12	英文法：不定詞と動名詞 英文読解12			30	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）	
	13	英文法：分詞 1 英文読解13			31	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）	
	14	英文法：分詞 2 英文読解14			32	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）	
	15	英文法：代名詞 英文読解15			33	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）	
	16	到達度テスト：英文法：基本文型～代名詞、英文読解（初見問題）			34	到達度テスト：英文法：全範囲、英文読解（初見問題）	
	17	英文法：前置詞 英文読解16			35	期末試験対策	
	18	英文法：関係代名詞 1 英文読解17			36	学年末期末試験	
成績割合		テスト		60%	学習FB方法	1 on 1 面談	
		学習態度・出席率		40%			
		レポート			成績評価	出席率80%以上 S 90-100点、A 80-89点、B 70-79点、C 60-69点、D 59点以下(不合格)	
		合計		100%			
P/R/A/G割合		P《課題解決型学習》 R《実働実践型学習》 A《主体的参加型学習》100% G《海外体感型学習》					
講師プロフィール		担当教員は、全日本空輸㈱でCA、外資系企業A社(etail)においてexecutive secretary 並びに人事採用担当、また外資系企業B社(insurance)では法務部に所属し、弁護士アシスタントの経験を持つ。英語は、カナダ、アメリカで3年間過ごした経験と仕事での実務経験から身に着けたスキルである。(TOEIC 970)					

シラバス

科目名		文章理解Ⅰ		担 当 者 名		堀切 昌美	
学 科		公務員科大学コース		授 業 方 法		講義	
認定単位 開講学年		4単位 1学年	開 講 期 必・選	必選		授 業 時 間 数	72時間
授業目的		公務員試験合格のための「文章理解」の基礎学力を高める。					
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		文章の読解力・語彙力を上げるために、解法ポイントに沿った読み取りをし、文章の内容について正しく理解できるようにする。 自身の読み取りの癖(勝手に思い込んでしまう、なんとなくですませてしまう等)を改善する。					
授業概要		公務員一次試験に課せられる教養試験で、文章理解の出題数が多い。得点源になることを意識させてモチベーションの維持を図る。多くの問題にあたることで、選択問題の誤肢のつくられ方の見抜き、正答になる理由を話し合うことで、自身の見方を深めさせていく。					
授 業 計 画 表		授 業 内 容				授 業 内 容	
	1	文章理解について 出題パターンと今後の勉強方法			19	敬語について	
	2	趣旨把握問題(1)			20	紛らわしい問題の捉え方(1)	
	3	趣旨把握問題(2)			21	紛らわしい問題の捉え方(2)	
	4	漢字の書き取り・読み			22	現代文趣旨把握問題 職種別対策	
	5	合致問題(1)			23	現代文合致問題 職種別対応	
	6	合致問題(2)			24	過去問対策 空欄補充問題	
	7	四字熟語			25	過去問対策 文章整序問題	
	8	空欄補充問題(1)			26	過去問 から弱点へ補強	
	9	空欄補充問題(2)			27	国語問題 過去問実践(1)	
	10	ことわざ・慣用句・故事成語			28	国語問題 過去問実践(2)	
	11	文章整序問題の解法			29	SPI対策 Web 言語分野(1) 語句・熟語、同義語など	
	12	文章整序問題 (2)			30	SPI対策 Web 言語対策(2) 空欄補充	
	13	定期試験 確認小テスト			31	SPI対策 Web 言語対策 (3) 乱文整序	
	14	文法 品詞・活用			32	SPI対策 Web 言語対策 (4) 長文読解	
	15	ここまでのまとめ・小テスト			33	苦手克服 実力養成 個人別対策②	
	16	力試し問題 自治体に沿って ①			34	苦手克服 実力養成 個人別対策②	
	17	力試し問題 自治体に沿って②			35	後期試験 単位認定試験	
	18	定期試験 解答解説			36	後期試験 解答解説 次年度に向けて	
成績割合		テスト		70%		学習FB方法	随時小テストを実施する。また、授業の開始、終了後に質問を受け付ける。
		学習態度・出席率		30%			
		レポート		0%		成績評価	
		合計		100%			
P/R/A/G割合		P≪課題解決型学習≫40% R≪実働実践型学習≫10% A≪主体的参加型学習≫50% G≪海外体感型学習≫0%					
講師プロフィール		担当教員は、私立高校国語教師からスタートし、その後公務員、日本語教師、民間企業と様々な職場を経験してきた。現在は大学、他専門学校、通信制高等学校、公務員予備校でも教鞭をとる。 当校では10年以上にわたり、公務員合格者を輩出してきた。採用の厳しさも熟知しているだけに、面接対策等の指導にも力を入れている。					